

4/1

1992年 No. 1073

やまぐち

• 発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839(22)4111 • 編集/総務部広報課 • 印刷/森重印刷株



地域をつなぐ ジャンボ網引き

3月22日、周防大橋の竣工を記念して開かれた「夢大橋'92」で、橋の東西、秋穂二島・佐山両地区から1,000人が参加し、ジャンボ網引き大会が行われました。大漁旗やハッピ姿など、にぎやかな応援合戦の中で、直径10cm、長さ400m、重さ10トンの大網を力一杯ひっぱりました。結果は、両者仲よく引き分けでした。

日本の名橋百選にも選ばれた周防大橋は、地域をつなぐだけでなく、郷土を愛する心を、世代を超えて未来へつなぐ橋となることでしょう。

再生紙(古紙混入率80%)利用の市報です

市民交通災害共済 受付中

●市民憲章 昭和46年9月1日制定

1. 自然を大切にし、美しい環境を守りましょう。
1. スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。
1. 互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。
1. さまりを尊び、良い風習を育てましょう。
1. 郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。

市の木
イチョウ



市の花
キク



市の花木
キンモクセイ



在宅福祉総合利用券

■ 4月1日から実施される「在宅福祉総合利用券」は、交付申請手続をしておけば、在宅福祉サービスの内、①ショートステイ(ホームケア、ナイトケアを含む)②ホームヘルプサービス③デイサービスがいつでも簡単に利用できるものです。

■ 対象
65歳以上のねたきり及び虚弱なお年寄り
■ 手続き
在宅福祉総合利用券の交付を受けるには、利用券交付申請書・誓約書・診断書(すべて所定用紙)に記入の上、市役所老人障害福祉課へ提出する必要があります。

■ 有効期間
在宅福祉総合利用券の有効期間は、交付された日から年度末までです。

家庭の介護能力は低下核家族化、女性の雇用機会の拡大、扶養意識の変化など

4月19日から始まる、在宅福祉

在宅介護支援センターがオートバン

在宅介護・気軽に相談を

お年寄りの福祉サービスの

主な事業内容は、

保健・福祉サービスについ

ての広報活動や利用に啓発

看護婦・ソーシャルワーカー

により電話や面接で、24時

間体制で相談に応じ訪問も行

います。

行政や保健など福祉サービ

スの利用申請手続の代行や専

門機関との連絡調整します。

吉敷の特別養護老人ホーム

「よしき悠々園」に完成、4

月1日から事業を始めます。

支援センターは、在宅ねた

きり老人の介護者に対して、

24時間体制で在宅介護の総合的な相談に応じ、必要な支援

があります。

4月19日から始まる、在宅福祉

4月19日から始



平井県知事を中心に関係者によるテープカットと、2市3町(防府、山口市、小郡、秋穂、阿知須町)の首長によるくす玉割りで開成を祝いました。

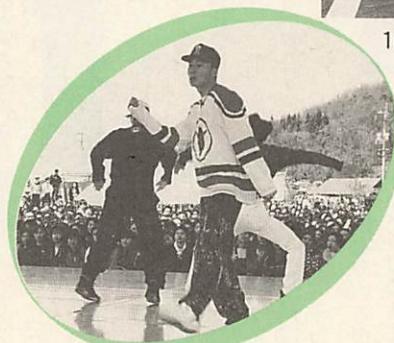
夢大橋'92



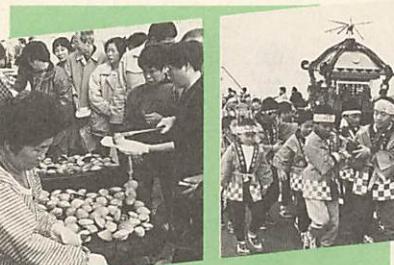
漁船52隻が大漁旗をなびかせて海上パレード



潮風に乗って橋上を流れる大橋音頭で2,000人が総踊り



大勢の若者が集まって、ラップダンス大会



人気を呼んだ大アサリ焼きと、橋上を渡る子どももみこし



100組・500人が参加して健康駅伝大会で心地よい汗をかいた

周防大橋が完成

山口湾をまたぐ県内2番目の長大橋「周防大橋」が完成し、盛大な式典と渡り初めで県央南部地域発展への熱き期待と開通を祝いました。橋92は、好天に恵まれて10万人が集い、総踊りや綱引き大会など様々なイベントに参加してにぎやかに春を楽しみました。

生涯最良の日



3世代夫婦で渡り初めは、佐伯勇一さん(80・秋穂二島)、伊藤十郎さん(72・嘉川)、若崎壽一さん(92・嘉川)、中安竹雄さん(85・佐山)の4家族。先頭で歩いた伊藤さんは「3夫婦で大きな橋の渡り初め、人生最良の日でした。地域発展に大いに役立つ橋にならう」と話されました。

進む道路整備

- 山口テクノパーク1号線(佐山)
 - 道路で2千百60メートル、幅員16メートルの2車線です。
 - 河原大山路線(宮野)
 - 中恋路上矢田線(宮野)
 - 木崎中村線(吉敷)
- 木崎中村線(吉敷)
 - 事業費2億8千万円
 - 幅員12メートル、橋りょう31メートル、事業費2億4千メートル
 - 幅員10メートル、橋りょう72メートル、事業費2億67メートル
 - 幅員12メートル、橋りょう72メートル、事業費2億53メートル



工事が進む山大通り

山大通り(街路)泉町平川線)が幅員24メートルの新しい道路になります。車道は2車線ですが2メートルの停車帯と1メートルの植樹帯が設けられ、外側に市内では初めてのバイク専用レーンとインターロッキングを敷いた広い歩道になつて学生街の景観にふさわしい道路になります。平成4年度中に完成予定。



435号線の開通渡り初め

昭和58年度より第1期工事として吉敷畑から美東町景平まで4・2キロが完成。この地は吉敷大峠と呼ばれ急カーブが多く交通の難所だったが鳳翔トンネル(千30メートル)と吉敷大橋(百23メートル)が架けられ車で11分かかっていたのが4分に短縮されました。

道路は、わたくしたちの暮らしと深くかかわっており、地域の活性化を図るためにも道路整備は欠かせないものとなっています。市内の主要道路を中心に各所で道路整備が進められています。

国道435号(吉敷中尾)

事業費2億8千万円

国道9号バイパス

1月には野田神社裏の七尾



永楽橋(宮野)

山トンネルが貫通し、工事は宮野に向けて進められ、合わせて国道262号バイパスの延長工事も進められており、平成4年度中には宮野護国神社前で合流する予定です。

山大通り(街路)泉町平川線)

山口大学から秋穂渡瀬橋間

が幅員24メートルの新しい道路になります。車道は2車線ですが2メートルの停車帯と1メートルの植樹帯が設けられ、外側に市内では初めてのバイク専用レーンとインターロッキングを敷いた広い歩道になつて学生街の景観にふさわしい道路になります。平成4年度中に完成予定。



市民と行政の共通目標 中核都市づくり

市民意識調査

市では、「自然と文化をはぐくみ躍動する中核都市やまぐち」の実現・創造を目標に努力しているところです。この目標実現に向けて、市民の皆さん意向を把握し、これから住みよいまちづくりを進めるうえでの参考とするために昨年10月市民意識調査を実施しました。

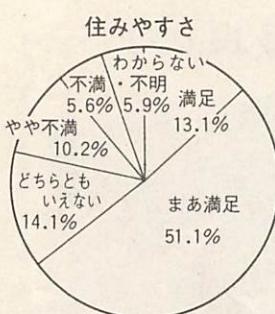
この調査は、住民基本台帳から20歳以上80歳未満の人を対象に無作為、33分の1の等間隔で2千7百11人を抽出し郵送、無記名方式。事故票を除き千6百51人から回収され回収率64.2%でした。

山口の住みやすさ

山口の住みやすさについての質問では、「満足」「まあ満足」と住みやすさを肯定する人が合わせて64.2%。前回65.5%に比べ、少し低下が見られます。また、「やや不満」と「不満」を合わせた数値は、前回14.9%でしたが、今回は15.8%あります。

64.2パーセントが肯定

これを住んでいる理由別にみると、「山口に生まれたから」とする人は68.2%が住みやすいと答えています。続いて「住みたかったから」が66.7%と高い数値となっています。逆に住みにくいとする人は、「就学のため」の30.2%を最高に、「勤め先」19.5%、「適当な土地と家がない」と「住みたくない」の



5.9%と低い数値となっています。逆に住みにくいとする人は、「就学のため」の30.2%を最高に、「勤め先」19.5%、「適当な土地と家がない」と「住みたくない」の

これを年代別に見てみると永住の意図は70歳代で多少低下するものの、年代を重ねるにつれて高くなっていますが、20歳代においては23.3%と極めて低い数値となっています。逆に、「あまり住みたくない」と「住みたくない」の

回答が7.6%です。これを年代別に見てみると永住の意図は70歳代で多少低下するものの、年代を重ねるにつれて高くなっていますが、20歳代においては23.3%と極めて低い数値となっています。逆に、「あまり住みたくない」と「住みたくない」の

若者定住は働く場づくりから

これからの人口動について、「現状程度で良い」とする人が33.3%。「大幅に増加した方がよい」41.3%、「増加した方がよい」13.6%、合計54.9%の人人が人口増加を望んでいます。

人口20万の都市規模に

人口の増加を望む人に、その規模を尋ねると、20万人程度が48.5%と最も多く、以下30万人28.7%、15万人程度14.5%となつており、人口増による都市規模の拡大を望んでいます。

若者定住対策としては、「働く場の整備」をあげた人が70.0%と飛び抜けて多く、続いて「ショッピングゾーンの整備」7.2%、「遊び場の整備」7.2%、「遊び場の整備」については

備5.6%、以下「大学等教育機関の整備」等となっています。

「働く場の整備」については

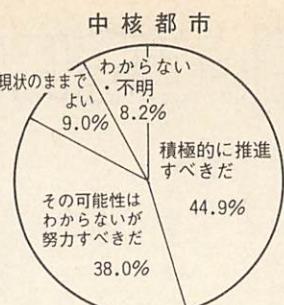
いずれの年代も50歳を越えています。「ショッピングゾーンの整備」は20歳代、30歳代の若年層でそれぞれ15・5%、11・8%。また、20歳代では

「遊び場の整備」が13・7%と他の年代より高い数値となっていますが、若者に魅力のある企業の誘致など、就業の場づくりが緊急な課題です。

積極的に中核都市づくりの推進を

現在市では中核都市づくりを取り組んでいますが、この中核都市づくりについての意見は「積極的に推進すべきだ」44・9%、「その可能性はわからないが努力すべきだ」38・0%と推進に賛成する意見が

0%、「積極的に推進すべきだ」44・9%、「その可能性はわからぬが努力すべきだ」38・0%と推進に賛成する意見が



82・9%と高い数値を示しています。これを前回の調査と比べると、「積極的に推進」が13・9ポイントの伸びを示し、「努力すべき」を加えた賛成の意見も9・5ポイントの増加をしており、中核都市づくりに対する意識が高まっています。

中核都市づくりに

関心高い合併

中核都市づくり推進のための有効な手段として市町村の合併がありますが、山口市と

併の必要性についての問い合わせでは、「ぜひ合併を進めるべき」が34・2%、「合併を進める方が良い」34・3%。これら2つの意見に「時期尚早である」の4・5%までを合併が必要という意見とすると、合計で73・0%の人が合併の必要性を説かれています。

また、「現状のままが良い」は13・0%でした。

合併の範囲

小郡町がトップ

合併の必要性を説かれていた

この結果「小郡町」を合併の範囲と考えている人が93・3%、「防府市」を範囲と答えている人が40・1%となっています。地区別にみた時に、「小郡町」の単独回答が、名田島地区81・0%、嘉川地区73・1%、陶地区62・1%で小郡町に隣接した地域で高い数値となっています。

この結果「小郡町」を合併の範囲と考えている人が93・3%、「防府市」を範囲と答えている人が40・1%となっています。

つぎに、周辺市町村との合併の必要性についての問い合わせでは、「ぜひ合併を進めるべき」が34・2%、「合併を進める方が良い」34・3%。これら2つの意見に「時期尚早である」の4・5%までを合併が必要という意見とすると、合計で73・0%の人が合併の必要性を説かれています。

この結果「小郡町」を合併の範囲と考えている人が93・3%、「防府市」を範囲と答えている人が40・1%となっています。

山口市が来るべき21世紀に向けて重点的に取り組む施策を2つ以内で答えてもらったところ、「山口県の中核となるような都市づくり」をあげた人が最も多く47・6%。続いている「上・下水道、道路、公園などの都市基盤整備」36・5%。「長寿化・高齢化に対応した健康・福祉・雇用などの充実」34・5%。「先端技術産業などの今後の発展が期待される企業誘致」33・3%となっています。

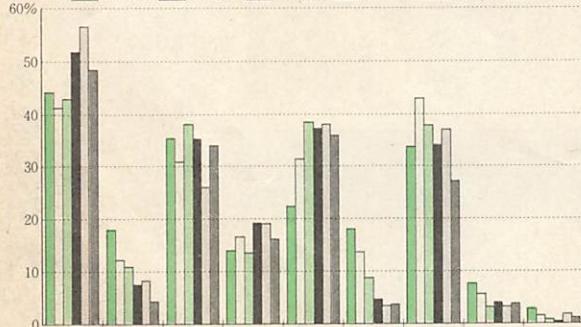
これらを地区別にみると、「中核都市づくり」を重点施策とする回答が仁保、小崎地区で最も高かった30歳代を除き第1位で、地区間、年代別ともに若干の順位の違いはあるものの前記4項目が上位を占めています。

また、「新しいメディアを活用した情報サービス網の整備」と「文化、スポーツ、経済などを通じた国際交流」が20歳代でいずれも17・8%と他の年代に比べ高くなっているのが注目されます。

「中核都市づくり」に期待

21世紀に向けての施策

■ 20歳代 ■ 30歳代 ■ 40歳代 ■ 50歳代 ■ 60歳代 ■ 70歳代



	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代
中核都市づくり	44.3	17.8	35.6	14.2	22.4	17.8
情報サービス	41.2	12.2	30.9	16.8	31.3	13.7
スケーリングゾーン	41.2	12.2	30.9	16.8	31.3	13.7
企業誘致	41.2	12.2	30.9	16.8	31.3	13.7
産業基盤	41.2	12.2	30.9	16.8	31.3	13.7
健康・福祉	41.2	12.2	30.9	16.8	31.3	13.7
など	41.2	12.2	30.9	16.8	31.3	13.7
国際交流	41.2	12.2	30.9	16.8	31.3	13.7
都市基盤	41.2	12.2	30.9	16.8	31.3	13.7
文化の振興	41.2	12.2	30.9	16.8	31.3	13.7
その他	41.2	12.2	30.9	16.8	31.3	13.7

若者の暴走による事故多発

春の交通安全健民運動

4月6日(月)～15日(水)

春の交通安全健民運動が4月6日から始まります。今年の重点目標は、①シートベルトの着用の徹底、②高齢者と子どもの交通事故防止、③違法駐車の締め出しです。県下では2月20日からわずか8日間に死者12人(10件)の事故が発生。3月2日に、交通事故多発警報が発令されました。特に、ヤングドライバーによる事故が目立っています。

スピードはいつも控えめに

「今、交通事故の3割以上を占めていると言われるのが、ヤングドライバー(24歳以下)による事故です。今年に入つて県内で起こった死亡事故52件のうち、16件がヤングドライバーによる事故です(3月18日現在)。主な原因としては、なんといっても、スピードの出し過ぎ。そして、わき見運転と安全の不確認が挙げられます。特に、雨天日のスピードの出し過ぎによるスリップ事故が多発しています。雨の日は、前方、左右の見通しが悪い上、路面は滑りやすく、スピードを出したままカーブに入ると極めて危険です。事故を起こしてしまった前に、もう一度、ひとりのあなたの運転を思い出してみませんか。

■お年寄りが夜間の歩行中、事故に遭うケースが、最近多くなっています。夜、外出する時は、ドライバーによく目立つ服装にしたいものです。



これで安全

ヘルメットを付けてバイクに乗る愛犬。事故が多くなっています。私たちも出掛ける時は、ヘルメット、シートベルトは必ず着用を。

今春、約千5百人の子どもたちが、市内の小学校に入ります。新しい世界に飛び込みます。

新学期を前に、もう一度交通安全について、子どもさんと確認してみましょう。

子どもの特性をよく認識しましょう

子どもたちは、ひとつこのとに熱中して、周囲の状況が見えなくなります。ボールを追いかけて、道路へ飛び出したり、通学中にお母さんを見つけて、いきなり無理な横断をしようとするなど、目の前のことには体が動いてしまいます。また、子どもたちにとっては、道路も遊び場のひとつです。自転車で競走したり、帰宅途中、友だちと追いかけっこをするなど、親にとって思ひがけないところで、遊んでいたりします。

子どもは、物事を単純にしか理解できません。抽象的な

言葉だけでは、よく理解できず、大人のまねをしたり、大人に依存しやすい傾向があります。親として、大人として子どもを事故から守るために、子どもたちの特性をよく把握しましょう。



小さなのち 守ってあげたい

4月から国民年金の保険料が変わります

国民年金の保険料が、4月から次のように改定されます。

(定額) 9千円が
改正後 9千7百円へ

(定額+付加保険料)
9千4百円が
改正後 1万百円へ

保険料の納付には、前納

制度をご利用ください。
保険料をまとめて納める
と、割引があります。

30日までです。
詳しく述べ、市保険年金課
(☎22-4111)へおたずねください。

下水道使用料が変わります

標準家庭の一ヶ月平均使用料

2千10円が4百円引き上げ

山口市下水道条例の改正されます。(料金は2ヶ月ごとに伴い、6月1日以降の検との納付)

下水道使用料が、平均針分から、

19・6%値上げとなります。

区分	使 用 料 (1ヶ月につき)		
	基本水量	基本料金	超過料金(1立方メートルにつき)
一般汚水	10立方メートルまで	900円	10立方メートルを超え20立方メートルまで 120円
			20立方メートルを超えるもの 155円
公衆浴場汚水 温泉汚水	10立方メートルまで	900円	10立方メートルを超え20立方メートルまで 120円
			20立方メートルを超えるもの 50円

3月分を前納した場合
(定額+付加保険料)
8千2百70円(2千9百30円
割引)

納付期限は、平成4年4月

30日までです。

詳しく述べ、市保険年金課
(☎22-4111)へおたずねください。

老齢福祉年金をもらっている方へ

老齢福祉年金の支払いは、4月13日からです。4月分を受け取られたら、年金証書を市保険年金課または各出張所へ必ず提出してください。提出されないと8月に年金を受け取ることができません。

- 提出期間 4月13日～30日
- 提出場所 市保険年金課または各出張所
- 問い合わせ 市保険年金課年金係(☎22-4111)へ

第4回夜桜コンサート

- 日時 4月4日(土)午後6時～7時30分
- 会場 山口県政資料館前庭
- 主な内容 ソプラノ独唱、弦楽カルテット、ジャズ演奏

募集コーナー

雪舟ゆかりの地フォトコンテスト

- 対象者 雪舟サミット参加の市・町の住民(大分県大野町、福岡県川崎町、岡山県総社市、島根県益田市、岡山県芳井町、山口市)
- テーマ 雪舟サミット参加市・町内の建造物、自然景観等
- 出品規格 四ツ切以上1m×0.8m以内で枠張(発泡スチロール可)
- 募集期間 4月1日～30日
- 応募先 第3回雪舟サミット実行委員会事務局(亀山町2-1市企画課内☎22-4111)へ

和裁教室

- 日時 4月16日～6月18日(毎週木曜日)午後6時30分～9時
- 場所 山口ふるさと伝承総合センター
- 内容 女物浴衣作成
- 定員 10名
- 受講料 無料(教材費実費)
- 申し込み 山口ふるさと伝承総合センター(下堅小路☎28-3333)へ

編集後記

▽一の坂川の柳の輝くよう
な緑とこぼれるような桜花
で春らんまんの好季節。
▽前年度比伸び率12.9%
の積極型予算となつた平成
4年度予算の執行が始まる。
新規事業は94件、「4次総合
計画」の施策大綱に基づい
て春らんまんの好季節。

た3つの柱で市民ニーズに
配意しながら、地域の実情
に応じた事業推進したい。
▽今年の新1年生は小学校
千4百80人、中学校千7百
人前後。6日から春の交通
安全健民運動が始まること。
故の内子どもの交通事故が
一番悲惨、家庭での交通事故が
全の「しつけ」には万全を。

文化バス、姫路近郊と塩田温泉の旅

- 期日 4月29日(水)・30日(木)
- 行程 市民会館小ホール前・小郡駅(午前7時出発予定)～五百羅漢～乘寺～塩田温泉(泊)～姫路城～鶴林寺(昼食)～石の宝殿～市民会館小ホール前・小郡駅前(午後8時帰着予定)
- 募集人員 120名(満員になり次第締め切り)
- 参加費 大人27,000円、子供・身体障害者26,000円(宿泊、昼食代などを含む)

○講師 内田伸・郷土史家

- 申し込み 4月3日(金)から、市交通局(山口県知事国内旅行業第44号/葵二丁目☎22-2555)へ

市社会福祉協議会のパートヘルパー

- 資格 20～50歳代の心身ともに健全な女性で、お年寄りや心身障害者の福祉について理解と熱意のある人
- 活動時間 月曜から土曜日の間で週4日以上(午前・午後)の活動ができる人
- 仕事の内容 調理、洗濯、掃除、買物、関係機関との連絡、その他相談・助言等
- 賃金 時給800円程度
- 募集人員 10名程度
- 申込方法 4月10日(金)までに、履歴書を持参または郵送してください。
- 申し込み・問い合わせ 山口市社会福祉協議会(下堅小路254市福祉センター内☎24-5550)へ

レディーストリム教室

- 開催日時 4月17日～8月28日(毎週金曜日)午前10時～正午
- 会場 山口南総合センターアリナほか
- 参加資格 一般女性 運動を通してストレスを解消したい人。健康で運動することに支障のない人。シェイプアップの必要を感じている人。
- 教室内容 インディアカ、テニス、ラージボール卓球、バドミントン、ソフトバレー、グランドゴルフ、体力テスト、ウォークラリー、ミニバスケット、室内ソフトボール、エアロビクス、女性健康講座ほか
- 参加人員 50名
- 参加料 1,500円(保険料ほか)
- 申し込み 4月15日(水)までに、山口南総合センター(☎32-8333)へ

市児童館の絵画と硬筆講座

- 絵画A(対象:小学1年生)
- 期間 5月～平成5年3月の毎週金曜日
- 絵画B(対象:小学2年生)
- 期間 5月～平成5年3月の毎週木曜日
- 硬筆(対象:小学1～2年生)
- 期間 5月～7月の毎週月曜日
- 時間 いずれも午後3時30分～5時
- 場所 市児童館(下堅小路254)
- 定員 いずれも30名
- 受講料 無料(教材費は実費)
- 申し込み 4月8日～11日の間に、市児童館備え付けの申込書で同館(☎22-7121)へ。印鑑が必要。

平成4年度狂犬病予防注射

生後3か月以上の犬は、毎年1回の登録と注射が義務づけられています。都合のよい場所で、必ず受けてください。

○登録料 2,100円 ○注射料 2,570円(ただし、獣医師方での個人注射の場合、登録・注射料は5,670円)

月日	地区	場所	時間
23日(木)	陶	春日神社 出張	13:30～14:00 14:20～15:00
4月24日(金)	銚銭司	和西会館 山口市農協銚銭司支所 今宿東会館 に出張	9:20～10:10 10:30～11:30 13:20～13:50 14:10～15:00
4月27日(月)	名田島	島上会館 新開作西会館 向山下三神社 に出張	9:30～10:20 10:40～11:30 13:20～13:40 14:00～15:00
4月28日(火)	秋穂二島	仁光寺公会堂 南長浜公民館 岩屋富重宅 に出張	9:30～10:00 10:30～11:20 13:10～13:30 14:00～14:10 14:40～15:30
4月20日(月)	吉敷	中尾公民館 内 四中村古四の宮境内 木崎出雲大社分院 に出張	9:20～9:40 10:00～10:40 11:00～11:40 13:30～14:00 14:30～16:00
4月21日(火)	平川	台公会堂 潤福良公民会 堂 に出張	9:30～10:30 11:00～11:30 13:20～13:50 14:10～16:10
4月22日(水)	大歳	石崎サンリース駐車場 和田公民会堂 中央寝装駐車場 周布町雇用促進住宅周布宿舎 に出張	9:00～9:20 9:40～10:00 10:20～11:40 13:30～14:00 14:20～15:40
4月23日(木)	陶	隣保館 西陶会館 沖縄上公民館	9:20～9:40 10:00～10:20 10:40～11:10 11:20～11:30
5月1日(金)	嘉川	免萬地福根溝江公会堂 嘉川公民館 深江公会堂 寄出張	9:20～9:50 10:10～11:00 11:20～11:50 13:20～13:40 14:10～14:40 14:50～15:00
5月6日(水)	佐山	須川公民館 本佐山公民館 渚会張	9:30～10:00 10:20～10:40 11:00～11:30 13:10～13:40 14:00～15:30

健康コーナー

1歳6か月児の健康診査

〈北部地区〉

- 期日 4月23日(木)
 - 場所 市保健センター
 - 対象 平成2年10月生まれの幼児
- 〈南部地区〉
- 期日 4月28日(火)
 - 場所 山口南総合センター
 - 対象 平成2年8月から10月までに生まれた幼児
 - 受付時間 いずれも午後1時~2時
 - 料金 無料(母子健康手帳を持参)

3歳児の健康診査

- 期日・対象地区 4月10日(金)陶、鋳銭司、名田島、二島、嘉川、佐山、15日(水)湯田、吉敷、平川、大歳、22日(水)大殿、白石、仁保、小鯖、太内、宮野
- 受付時間 午後1時~2時
- 場所 (10日)山口南総合センター(15日、22日)山口環境保健所
- 対象 (10日)平成元年1月~3月生まれの幼児と過去未受診者(15日、22日)平成元年4月生まれの幼児と過去未受診者
- 料金 無料(母子健康手帳と事前に送付した健診票を持参してください。)

生ポリオワクチンの投与

- 対象者 生後3か月を超え、生後48か月に至る者。〔1回目の人〕まだ生ポリオワクチンを受けたことのない乳幼児。〔2回目の人〕今までに1回のみ投与した人でその後受けていない乳幼児
- 投与できない人 有熱患者、下痢患者、病後衰弱者、麻しん(MMRを含む)ワクチン接種後1か月以内の乳幼児
- 料金 無料(母子健康手帳、印鑑を持参)

月	日	会場	時間
4月21日(火)	佐山公民館	13:30~14:00	
	嘉川公民館	14:30~15:00	
4月22日(水)	陶公民館	13:30~14:00	
	鋳銭司公民館	14:30~15:00	
4月23日(木)	二島公民館	13:30~14:00	
	名田島公民館	14:30~15:00	
4月24日(金)	山口市保健センター(大殿地区分)	13:30~14:45	
	湯田公民館	13:30~14:30	
4月28日(火)			

診療時間:午前8時30分~午後5時30分

診療時間:午前9時~午後6時

休日夜間急病診療所(外科・内科・小児科)土曜・日曜・祝日の午後7時~11時

(糸米二丁目6-6 25-2266) (歯科) 日曜・祝日の午前9時~午後3時

吉 南 医 師 会	外 科 系		内 科 系		外 科 系		内 科 系	
	内 科 系	外 科 系	内 科 系	外 科 系	内 科 系	外 科 系	内 科 系	外 科 系

■平日夜間の在宅当番医の問い合わせは22-1470(消防本部)へ

4月4日と5日

湯田温泉まつり



胃がん集団検診

- 期日・場所 5月12日(火)平川公民館、14日(木)大歳公民館
- 受付時間 申込時に通知します。
- 対象者 40歳以上の市民
- 料金 700円(70歳以上および生活保護、市民税非課税世帯の人には無料)
- 申し込み 市保健センター(☎21-2666)へ

催し物とお知らせ

父子・母子家庭に就学就職支度金を給付

父子・母子家庭(父または母、および両親がいない世帯)の児童・生徒が、今春、小・中学校に入学または卒業して進学や就職したときに支度金が支給されます。

- 対象 平成4年3月31日現在、市内に住所がある父子・母子家庭で、平成3年分の所得税非課税世帯(生活保護世帯は除く)
- 給付額 児童1人につき10,000円
- 締め切り 9月30日(水)
- 申請先 市児童家庭課(亀山町2-1 ☎22-4111)

平成4年度(前期) 危険物取扱者試験

- 試験の日時・場所 6月21日(日)・市内各所ほか県内各市
- 試験の種類 甲種、乙種、丙種
- 願書受付期間 4月6日(月)から5月7日(木)まで
- 問い合わせ 詳しいことは、山口・小郡消防組合消防本部予防課危険物係(☎32-2601)へ

- 期日 4月4日(土)・5日(日)
- 場所 高田公園、国道9号線ほか
- 行事内容 〈4日〉ふるさとステージ、歩行者天国(国道9号)、パレード(山車、子供みこしなど)、白狐のたいまつ行列(5日)ウオークラリー、太鼓とアマチュアバンド演奏(4日、5日)特設温泉プール(高田公園に新設されたプールでの温泉プール)、福引などこのほか、温泉無料開放「湯々ラリー」が両日とも行われます。

合併処理浄化槽設置の補助を 4月1日から受付開始

- 平成4年度の合併処理浄化槽設置費補助金の申請を4月1日から随時受け付けます。
- 対象 公共下水道の認可区域外で自己が居住する専用住宅に合併処理浄化槽を設置しようとする人。
 - 申し込み 浄化槽設置届受理書の写しまたは建築確認書の写しを持参し、市衛生課(☎22-4111)へ

乳幼児医療費助成制度の 所得制限が緩和されます

4月1日から、3歳未満の乳幼児の医療費が無料になる乳幼児医療費助成制度の所得制限が緩和されます。

○乳幼児医療費とは、①対象者 3歳未満児 ②所得制限 市民税所得割が47,800円以下の世帯。の該当者が医療機関で支払う自己負担分が無料になる制度です。

詳しくは、市保険年金課老人医療係(☎22-4111)へ

ごみ問題講演会

- 日時 4月20日(月)午後1時30分~3時30分
- 場所 市民会館小ホール
- 内容 演題 地球環境とごみ減量リサイクル—ごみから地球を考える— 講師 八太昭道・(株)オストランド代表取締役

第10回山口支部玄游書作展

- 日時 4月11日(土)・12日(日)午前9時~午後7時(12日は4時まで)
- 会場 市民会館小ホール
- 内容 漢字・かな・近代詩文書など50点